

平成 29 年度を迎えて

校長 奥脇 裕子



清川村を吹きぬけるさわやかな風が心地よい季節となりました。新しい学校生活が始まり、生徒たちは皆、それぞれの立場と役割を意識しながら、よいスタートを切ったように感じています。新入生 20 名を迎え、総数 61 名となった緑中学校は、今まさに新たな時代を迎えたところです。

今年度、緑中学校の校長として着任いたしました奥脇裕子と申します。昨年度から保護者の皆様、地域の皆様にはたいへんお世話になりました。本当にありがとうございました。校長という大役を仰せつかり、まだまだ不慣れな点多くございますが、家庭・地域との連携を大切にしながら、日々精進してまいります。今後どうぞよろしく願いいたします。

本校の学校教育目標は次の通りです。この実現に向けて、全教職員でチーム力を高め、気持ちを一つにして取り組んでまいります。

学校教育目標

「誠」：誠実に学び、高い志を持った生徒を育てる

「朗」：共に支え合う、清らかで人間性豊かな生徒を育てる

「韌」：未来を切り拓く、しなやかでたくましい心と体を育てる

今年度のスタートに当たり、始業式や入学式等で、生徒たちや地域の皆様にお伝えした言葉がございます。それは「千里の道も一歩から」ということわざです。本校の学校教育目標でめざすものは、生涯を通して学ぶ力を養うことと、目標の実現に向けて自己を陶冶したくましく生きる力と人を思いやる豊かな心を育むことです。しかしながら、目標に到達するための近道ではなく、毎日の生活の中で少しずつ少しずつ努力を重ねていくことが、やがて大きな成果を实らせると感じています。そういう思いを、今回はこのことわざに託しました。

私自身も、生徒たちと共に日々の生活を通して多くのことを吸収していきたいと思っております。

